

上下水道ビジョンの改定（中間見直し）について（資料の補足説明）

■【上下水道ビジョンの改定（中間見直し）について】（資料2）

- ・ 本市では、概ね10年後（令和10年度）を見通し、水道部が取り組むべき様々な課題に対応するため、今後の取組の目指すべき方向性を示す「江別市上下水道ビジョン」を平成30年度に策定しました。
- ・ 現在、本ビジョンで定めた施策に対し、具体的な取組を推進していますが、この間、改正水道法の施行（令和元年10月）や北海道胆振東部地震（平成30年9月）によるブラックアウト停電の発生など、上下水道事業を取り巻く環境が変化しています。
- ・ また、上位計画である第6次江別市総合計画の計画期間終了に伴い、令和6年度から新たに第7次江別市総合計画が開始することから、計画の折り返し地点を迎える令和5年度に、これまでの各施策の進ちょく状況を検証し、さらに社会情勢の変化等を踏まえ、今後5年間の事業実施に向け、より効率的な取組を推進していくため、本ビジョンの見直しを行いたいと考えています。
- ・ 見直しの対象とする期間は、本ビジョンの後半5年間に当たる令和6年度から10年度です。
- ・ 改定（中間見直し）の概要（ポイント）は主に3点です。
 - 1点目は、投資・財政計画の見直しです。具体的には、第7次江別市総合計画に示される将来人口推計に基づき、計画給水量、給水収益、設備投資計画等の見直しを行います。
 - 2点目は、本ビジョンの各施策について、直近の実績値である令和4年度決算数値により、進ちょく状況を検証します。
 - 最後に3点目として、本ビジョン策定後に生じた新たな課題や策定時と状況が変わっている部分について、現状に合わせた内容に見直しします。
- ・ 改定スケジュールは記載のとおりであり、改定概要、スケジュールにつきましては、今回の上下水道事業運営検討委員会で説明、意見交換を行い、2月の経済建設常任委員会へ報告する予定です。
- ・ その後、改定案の検討を進め、8月以降に改定版素案の概要説明、パブリックコメントの実施及び結果報告等について、上下水道事業運営検討委員会での説明や意見交換、経済建設常任委員会への報告を適宜行い、最終的に令和6年2月に改定版をスタートする予定です。